

ぶれあい

<http://www.aoyama-hp.or.jp>



No. 32

ご自由にお持ち下さい

平成29年1月20日発行 第32号
発行／総合青山病院(0533)73-3777
印刷／株昭栄社印刷所

年4回発行 1月 4月 7月 10月

シリーズ第31回

医師からのメッセージ



もしかして、COPD?

呼吸器内科部長

康 天志

シーオーピーディー

シリーズ31回目は、平成28年11月から勤務している、呼吸器内科常勤医師康天志が慢性閉塞性肺疾患(COPD)についてのお話をさせて頂きます。

COPDはどんな病気?

これまで、「肺気腫」や「慢性気管支炎」と呼ばれていたもので、気道や肺胞で炎症が起きて肺の働きが低下するため、正常な呼吸が困難になります。

・気管支に炎症がおきて、せきやたんがでたり、むくみで空気の通り道が狭くなります。

また、気管支の枝分かれした奥にあるぶどうの房状の小さな袋である肺胞が潰れてしまうため、弾力性がなくなりて空気をうまくはき出せなくなります。このような状態になると酸素の取り込みや二酸化炭素を排出する機能が低下します。

COPDは進行、悪化するの?

COPDは徐々に進行する病気で、放置すると、呼吸の状態を元に戻すことが難しくなります。また、風邪などのきっかけで急激に症状が悪化することもあり、このように重症化

「COPDの疑いあり」と報告されています。

主な症状は、「長引くせき、たん」や「息切れ」です。よくある症状なので、風邪や年のせいと勘違いしてそのままにされてしまうことがあります。

「COPDは他の病気に影響するの?」

COPDは肺だけではなく全身に影響を与えると考えられています。併存する病気にも注意が必要です。具体的には、心臓・血管疾患、骨粗鬆症、骨格筋機能障害、栄養障害、抑うつ、消化器疾患など多岐に及びます。整形外科、循環器科、消化器科など各科との連携、総合診療が必要となります。

どんな治療法があるの?

まずは禁煙です。禁煙に取り組みながら、薬物治療、運動療法など総合的に組み合わせていきます。薬物治療は気管支拡張剤の吸入治療が中心で、当院では代表的な吸入薬のほとんどすべてが処方可能です。患者様に合った適切な治療薬の選択にあたり当院の呼吸器専門医(常勤1名、非常勤2名)が対応させていただきます。運動療法につきましても平成29年1月から呼吸器リハビリテーションチームが新しく発足し、今後さらに重点を置いていく所存です。

COPDは徐々に進行する病気で、放置すると、呼吸の状態を元に戻すことが難しくなります。また、風邪などをきっかけに急激に症状が悪化することもあり、このように重症化する原因はタバコの煙です。患者様の9割で喫煙歴が報告されています。喫煙習慣を背景に中高年に発症する生活習慣病といえます。40歳以上の日本人の約10人に1人が

COPDは肺だけではなく全身に影響を与えると考えられています。併存する病気にも注意が必要です。具体的には、心臓・血管疾患、骨粗鬆症、骨格筋機能障害、栄養障害、抑うつ、消化器疾患など多岐に及びます。整形外科、循環器科、消化器科など各科との連携、総合診療が必要となります。

まずは、ご本人、ご家族で少しでも心当たりの症状があれば、気楽に当院内科でご相談ください。

看護の現場から。 | vol.29

看護部倫理委員会 委員長
西2病棟 看護師長 尾形 千羽子

看護部倫理委員会の紹介

し、患者さまの生命・尊厳を尊重した看護を提供することが求められています。

当院では、病院の理念・基本方針を基に看護部の理念・基本方針があります。その理念・基本方針に沿った看護を提供することに心がけています。当委員会では、個々の看護職員が倫理的な感受性と行動力を高めることが、倫理的問題に直面した時に、課題を明らかにして解決に向かうよう話し合える風土を作ることを目標として活動しています。

看護者の倫理綱領

- ①人間としての尊厳及び権利を尊重する
- ②対象者に平等なケアを提供する
- ③対象者との信頼関係を築いた上で看護を行う
- ④知る権利・自己決定の権利を尊重する
- ⑤守秘義務・個人情報の保護に努める
- ⑥看護阻害時には保護し安全を確保する
- ⑦看護実践において個人としての責任を持つ
- ⑧継続的な学習により能力の維持・向上に努める
- ⑨他の医療関係者と協働して看護を提供する
- ⑩看護において望ましい規定を設定し、実施する
- ⑪研究や実践を通して、看護学の発展に寄与する
- ⑫自身の心身の健康の保持増進に努める
- ⑬個人としての品行を常に高く維持する
- ⑭環境整備の問題の解決に努める
- ⑮よりよい社会づくりに貢献する

患者の権利宣言とは、「患者の権利に関する世界医師会リスボン宣言」のことをいい、医療従事者が知っておくべき患者の権利として、1981年、ポルトガルのリスボンで開催された世界医師会総会で採択されたものです。リスボン宣言とも呼ばれます。

患者さまの権利

1. 適切でよい医療を受ける権利
2. ご自分の医療の内容について知る権利と説明を受ける権利
3. ご自分の医療の内容について自由に選択し決定する権利
4. ご自分の医療についてほかの医師の意見を聞く権利
5. 人格を尊重されプライバシーを保護される権利
6. ご自分の診療録の開示を求める権利

「規範」といった、人として守り行うべき道であり、私たちの生活の中では、「妊婦や高齢者に席を譲る」、「落し物を交番に届ける」などが、一種の倫理に当てはまります。このように、秩序が保たれることで、安心して社会生活が過ごせると考えます。

日常の看護業務を行う上で常にこの倫理綱領に基づき「患者さまの権利」を尊重し、行動をしています。しかし、日々繁雑する看護業務を振り返ると、様々な場面で悩むこともあります。そのような時はカンファレンスなどで、看護師間、または他職種でどうすべきか話し合うように取り組んでいます。

現場で倫理的問題に対する事例検討

身体抑制ラウンドについて

当院は原則、身体抑制しない方針です。しかし、医療安全上やむを得ず入院患者さまに対して身体抑制をしなければならない状況があります。その身体抑制が安全のために本当に必要なのか、倫理的に問題はないのか、他に方法はないのか検討をするために、病棟のラウンドを行い、ウォーキングカンファレンスを始めました。

私はいつも優しい心で患者様に寄り添い、看護・介護サービスの提供に努めています。患者さま、ご家族の皆さま、どうぞ皆様の悩みや不安など遠慮なく看護師にお聞かせください。

超高齢社会となつた現在、65歳以上の高齢者の死因の3位は肺炎と言われています。その肺炎の中では、誤って食物が肺に入ってしまう事でおこる「誤嚥性肺炎」の割合が高いとされています。誤嚥性肺炎は一度発症すると繰り返しやすいといわれ、予防が大切といわれています。誤嚥性肺炎を予防するためには、飲み込みやすい食事形態(水分にとろみ剤を付ける・柔らかい物を食べる等)や姿勢などを患者様に合わせて選択することがとても大切となります。

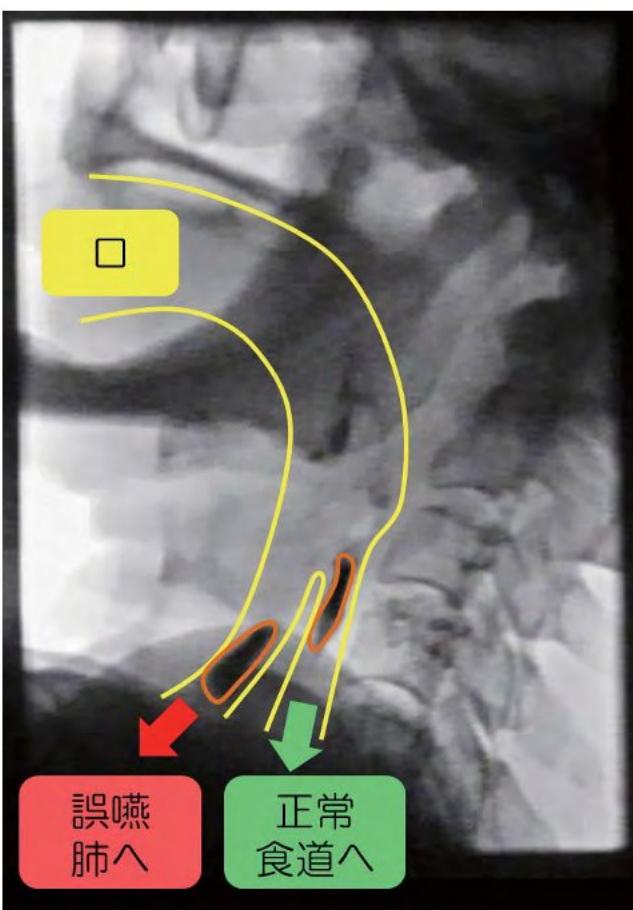
医療技術 NEWS

vol.30

嚥下機能の短期入院検査について

リハビリテーション技術室

言語聴覚士 浅井 彩希



嚥下造影検査の様子(静止画)

当院では、近隣の在宅にみえる患者様や施設入所者様を対象として、嚥下機能(飲込む機能)を評価する「嚥下短期入院」を行っています。入院される期間は3日間です。入院の流れは、1日目は言語聴覚士がお口やのどの動き、声、せきの力などの評価を行います。お食事を食べられている方はその様子を観察します。2日目には嚥下造影検査(VF)を行います。この検査では、バリウムを混ぜた食物を食べて頂き、その様子をレントゲンの透視画像にて観察し、



より安全な食事形態や食事姿勢等を検討します。3日目に検査結果の説明を行い、退院となります。

- ① 対象となる方は、
食事中や食後に、むせやせきがよくある
- ② いつまでもかんでいて飲み込まない
- ③ 食べると疲れるようになった
- ④ 食べる量が減り、体重が減った
- ⑤ 食事の好みが変わった
- ⑥ のどや口の中に食べ物が残る感じがする
- ⑦ 食事中や食後に声がガラガラする
- ⑧ たんが増えた

などの嚥下障害が疑われる方となります。胃ろうをされている方でも検査は可能です。ただし、体の具合が悪く検査自体に危険が伴う場合や、体を起こす事が行えない程の寝たきりの方、医師の診察で検査が難しいと判断された方は短期入院をお断りする場合もあります。

検査を希望される場合は、まず担当のケアマネに相談されたり、主治医からの紹介状を持参して頂き、当院受付窓口である地域連携室までご相談ください。

西館一階にある訪問看護ステーションにつきでは、病気や障害を持つた方

スタッフは訪問看護業務歴6年以上の看護師6名です。

訪問看護とは訪問看護ステーションから、何らかの病気をお持ちの方に対して、医師の指示のもと、看護師等がご自宅など生活の場へ訪問して看護サービスを提供し、療養生活を支援するサービスです。当ステーションつきでは、病気や障害を持つた方

こんにちは。西館一階にある訪問看護ステーションにつきを紹介します。

ここには、西館一階にある訪問看護ステーションを紹介します。



が住み慣れた自宅で、その人らしく安心して過ごせるように、24時間・365日相談に応じ、急変時にはかかりつけ医と連携し、症状の観察、緊急の処置などが行える体制を取っています。またご利用者様、ご家族様を中心とした居宅サービス計画に基づき、医師・ケアマネージャー・ヘルパーなど多職種と連携を取り、おひとりおひとりの療養生活の支援に努めています。

訪問看護を利用するには？

訪問看護は医療保険、介護保険のどちらでサービスを受ける場合もかかりつけ医の指示書が必要となります。お困りの事があればいつでもお気軽にご相談下さい。

☎ 0533(78)3233

安心をささえる訪問看護サービスが
つよい味方になります

看病も支えがあつてこそ
護り守られることがあります

おきがるにご相談ください

訪問介護ステーションのサービス内容



職場紹介

29

訪問看護ステーションつき

所長 高橋 照子

知っ得!! 情報

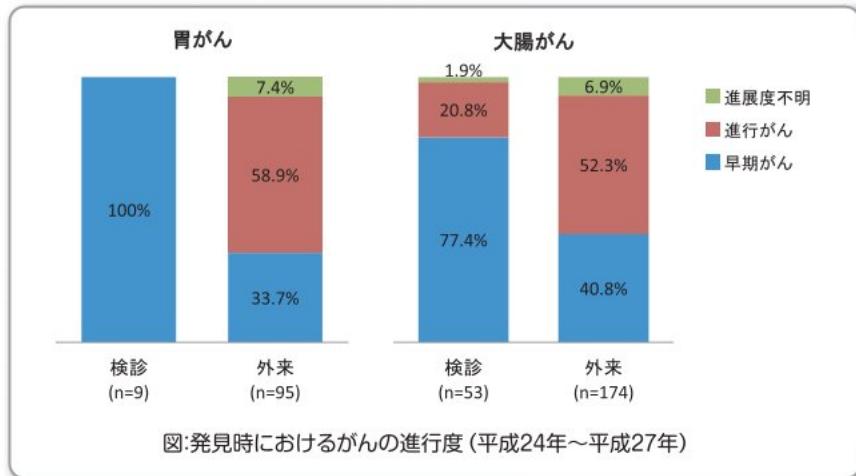
第30回

がん検診を受けましょう!

診療情報管理室 主任 大井 麻由美

現在、日本国民の2人に1人はがんになり、3人に1人はがんで亡くなっていると言われています。また、がんは死因第1位でもあり、国民病と言っても過言ではない状況下にあります。

下のグラフは平成24年から平成27年までの4年間で、当院でがんと診断された患者さまを発見経緯で分け、がんの進行度を分析した結果です。
胃がん検診は全て早期がんだったのに対し、外来は半数以上が進行がんでした。大腸がんにおいても、検診は7割以上が早期がんだったのに対し、外来の早期がんは4割しかありません。



がん検診は自覚症状がない状態で行われるため早期がんや予備軍を発見することができます。しかし自覚症状があって外来受診して発見されたがんは、がんが進行していることが多く、治療方法が限られてくる場合があります。
がん検診はがんの早期発見・早期治療のために最も有効な方法です。
ご自身の健康のためにがん検診を積極的に受けましょう！

遊びの広場

数独

数独の解き方

- タテ 9列、ヨコ 9列のそれぞれに 1~9までの数字が 1コずつ入ります。
 - 太線で区切られた 3×3 の枠内（マスは 9コ）にも 1~9までの数字が 1コずつ入ります。
 - 従って、タテ、ヨコ、枠内で、同じ数字が重複して入ることはできません。
- とにかく、算数無用、注意力の勝負、なるべくラクをして、かつスマートに解いていきましょう。

					5	3		
			9	1				
4	7	2						5
6						4	1	
				2				
			3	1				9
9						6	8	1
					5	2		
			8	4				

答えは8ページ目をご覧ください。

第34回院内コンサート

琴城流大正琴アンサンブル ハープクイーンズ
「アフタヌーンコンサート」

平成28年10月15日(土)の午後、当院では初となる琴城流大正琴アンサンブルハープクイーンズによる「アフタヌーンコンサート」が1階外来ホールにて開催されました。

大正琴は、名前のとおり大正生まれの楽器です。白と黒のボタンと弦巻きがあり、いわゆる琴とは異なり、少しギターにも似ています。西洋楽器に刺激を受けて開発されました。

「ふるさと」「雨にぬれても」など、なつかしい音楽を軽快なリズムにのせた演奏で、ハープクイーンズの特色でもある、スタイリッシュで新しいサウンドを味わうことができました。ときには皆さんで歌を口ずさみながら一緒にになって楽しみ、演奏の合間のトークでも盛り上げてくださいました。

ハープクイーンズのみなさん、ありがとうございました。
広報委員 鈴木 奈津子

第35回院内コンサート

RAKUDAチャイムクワイア
トーンチャイム
クリスマスコンサート

平成28年12月17日(土)午後、RAKUDAチャイムクワイアの皆さんによる、「トーンチャイムクリスマスコンサート」が開催されました。今年の冬で連続8回目となります。サンタの衣装に身を包んだ9名のメンバーによる、トーンチャイムの澄んだ癒しの音色が本館1階外来ホールに響き渡りました。「赤鼻のトナカイ」や「ジングルベル」など、この季節を盛り上げる曲やクラリネットの演奏、また一緒に歌う曲もあり、ひと足早いクリスマスの気分を味わう事ができました。RAKUDAチャイムクワイアの皆さん、素晴らしい演奏をありがとうございました。

広報委員 山西 貴久



<p>呼吸器内科</p> <p>こう 康 天志 部長</p> <p>医学博士 日本内科学会 認定医 日本呼吸器学会 呼吸器専門医 日本内科学会 総合内科専門医 日本透析学会 専門分野:呼吸器全般、感染症</p> <p>●メッセージ● 呼吸器疾患を中心に、内科全般の診療に携わらせて頂きます。丁寧な診療と全般的な医療を心がけています。 宜しくお願い致します。</p>	<p>昭和62年 大阪医科大学卒業 京都大学呼吸器外科 (旧京都大学胸部疾患研究所外科)入局 京都大学附属病院および関連病院 呼吸器外科、中央検査部 京都市立大学医学研究科博士課程(腫瘍生物学) 平成5年 稲美中央病院 内科 平成11年 八尾徳洲会総合病院 内科 宇治徳洲会病院 内科 耳原総合病院 内科 平成20年 りんくう総合医療センター 呼吸器内科 医長 平成22年 東海市民病院 呼吸器内科 部長 平成23年 草津総合病院 呼吸器内科 部長 平成25年 総合大雄会病院 呼吸器内科 部長 平成28年 総合青山病院 呼吸器内科 部長</p>
---	---

脳神経外科

よしかわ さとし
吉川 哲史 医長

医師国家資格
脳神経外科専門医
専門分野:脊髄 脳外科全般

経歴

平成21年 名古屋大学医学部卒業
平成21年 市立四日市病院 初期研修医
平成23年 市立四日市病院 脳神経外科 医員
平成26年 さくら総合病院 脳神経外科 医員
平成26年 名古屋大学 脳神経外科 医員

●メッセージ●
頸部痛、腰痛、手足のしびれ、歩行障害などは、頸椎疾患、腰椎疾患が原因の可能性は十分にあり、手術で改善することもあります。高齢だから手術をためらう方もみえますが、80代、90代でも可能です。気になる方は一度受診してみて下さい。

放射線科

いしい みさこ
石井 美砂子 診断部長

日本医学放射線学会 放射線診断専門医
日本医学放射線学会 研修指導者認定医
総合ケア研修会修了
検診マンモグラフィ読影認定医

経歴

平成元年 名古屋市立大学卒業
平成元年 名古屋市立大学病院
平成3年 成田記念病院 放射線科
平成6年 名古屋第2赤十字病院 放射線科
平成8年 名古屋市立大学病院 放射線科
平成10年 岡崎市民病院 放射線科部長
平成18年 成田記念病院 放射線科部長

●メッセージ●
乳腺について心配なことがあります、悩んでいないで、まずは受診してください。

情報ステーション



第7回 健康教室 のお知らせ

テーマ 「ピロリ菌と胃の病気—胃炎、胃潰瘍、胃がん」

講師 総合青山病院 名誉院長
せがわ こうせい
瀬川 昂生 先生



日時 平成29年2月22日(水)
15:00~

場所 総合青山病院 健診センター 4階
多目的ホール

お申込み TEL 0533-73-3784

(事前に健診センターへお申込み下さい。)

参加
無料

第31回公開講座のお知らせ

参加
無料

「くしゃみ 鼻みず 鼻づまり」 ～花粉症を中心に鼻のおはなし～

講師 総合青山病院 耳鼻咽喉科部長
種田 泉 先生

日時 平成29年3月4日(土) 13:30~

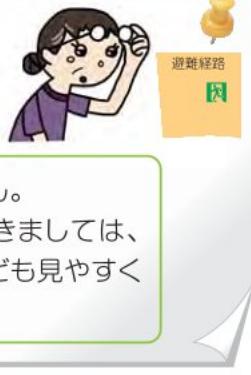
場所 総合青山病院 5階 講義室

お問い合わせ TEL:0533-73-3777

詳細は上記TELまたはインフォメーションまで
お問い合わせください。

ご意見

入院の部屋にある避難経路の紙が見えません。
大きくして欲しいです。



ご迷惑をおかけし、大変申し訳ございません。
入院病棟の各部屋にあります避難経路につきましては、
用紙のサイズを大きくし、文字や避難経路なども見やすく
変更し、完成次第指示し直します。

ご意見&ご要望**ふれあい箱
の回答**

たくさんの
ご意見ありがとうございます。

ご意見

外来受診時にトイレに行った際、杖を使用している為、立てかけようと思ったが、途中で倒れてしまい、拾うのに苦労した。
立てかけるものがあるとありがたい。



ご意見ありがとうございます。
現在、杖置きがある場所が限られており、お手洗いの
杖置きに関して検討し、準備中です。
ご不便をおかけしますが設置まで今しばらくお待ちください。

お褒めの言葉

温かいお言葉をありがとうございます。
今後も、患者さま側に立った
医療を目指します。

1病棟 入院患者さま

以前に入院した時より病院
の食事が良くなっていました。
美味しかったです。器もきれい
になっていました。頑張ってく
れています」と思いました。

ふれあいNo.31の一部内容に誤りがありました。訂正して、お詫び申し上げます。

訂正箇所 3ページ ビートルズによる最も偉大な遺産 CT装置

(誤) 1985年11月8日にW.Cレントゲン博士によって

↓
(正) 1895年11月8日にW.Cレントゲン博士によって

遊びの広場の解答

1	6	8	4	5	3	9	7	2
3	5	9	1	7	2	8	4	6
4	7	2	9	8	6	1	3	5
6	2	7	5	9	8	4	1	3
5	9	4	3	2	1	7	6	8
8	3	1	7	6	4	5	2	9
9	4	5	2	3	7	6	8	1
7	8	3	6	1	5	2	9	4
2	1	6	8	4	9	3	5	7

編集後記

新年あけましておめでとうございます。
たくさんの方々のご協力のもと、無事に今年初の広報誌
「ふれあい」を発行することができました。

「酉年」の広報誌「ふれあい」は皆さまの温かい声援や
ご要望にお応えできるよう、心新たに頑張ります。

定例の院内コンサートでは、ゲストによる演奏会を通じ、
お客様や入院患者さまと共に歌い、笑い、笑顔あふれる、
楽しい催事として定着してきました。

広報誌「ふれあい」やホームページ、院内掲示で早めの
お知らせに努めますので、皆さまのお越しをお待ちしてお
ります。

これからも地域の皆さんに、信頼される病院を目指し、
職員一同頑張りますのでよろしくお願いします。

病院の理念

患者さま側に立った全人的医療を目指します

基本方針

地域の中核病院として安全で質の高い医療に努めます
患者さまが安心出来るゆきとどいた診療を提供します
患者さまに信頼されるゆきとどいた看護を提供します
患者さまに満足されるゆきとどいたサービスを提供します
患者さまがやすらげる快適な環境を提供します

患者さまの権利

- 適切で質の良い医療を受ける権利を有します
- ご自分の医療の内容について知る権利と説明を受ける権利を有します
- ご自分の医療の内容について自由に選択し決定する権利を有します
- ご自分の医療について他の医師の意見を聞く権利を有します
- 人格を尊重されプライバシーを保護される権利を有します
- ご自分の診療録の開示を求める権利を有します